

2015年3月24日



オープンクリーンシステム「KOACH」 フローコーチEzp

第1回 ジャパン・レジリエンス・アワード (強靱化大賞) 2015

ものづくり分野 **最優秀レジリエンス賞**を受賞しました。



来賓としてご挨拶をされる
赤澤亮正内閣府副大臣(防災・国土強靱化担当)



審査員 赤池学 一般社団法人CSM開発機構理事長から
最優秀レジリエンス賞を受け取る弊社代表取締役社長 村川 勉

この度、一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会(本部:東京都渋谷区、会長:三浦惺日本電信電話株式会社取締役会長)が主催する、「ジャパン・レジリエンス・アワード(強靱化大賞)」の第1回表彰式が3月15日、仙台市民会館にて開催され、オープンクリーンシステムKOACH「フローコーチEzp」が、ものづくり分野最優秀レジリエンス賞を受賞しました。

本賞は、全国で展開されている次世代に向けたレジリエンス社会構築への取り組みを発掘、評価、表彰する制度として、創設されました。強靱な国づくり、地域づくり、人づくり、産業づくりに資する活動、技術開発、製品開発等に取り組んでいる企業・団体から応募を募り、全国から寄せられた約200件のエントリー中から、一次選考(書類審査)と最終審査(審査委員審査)を経て、各賞が決定されました。

オープンクリーンシステムKOACH「フローコーチEzp」は、ISOクラス1のクリーン空間を、通常時には低消費電力で作出すことができることに加え、“震災時の被害を最小限に抑えられる”などの防災・減災への効果が高く、政府が現在進める国土強靱化(ナショナルレジリエンス)計画を実現するシステムとして評価され受賞に至りました。



ジャパン・レジリエンス・アワードは
レジリエンス社会構築への取組みを発掘、評価、表彰する制度です。



クリックで拡大



(写真右より) レジリエンスジャパン推進協議会三浦博会長(日本電信電話株式会社取締役会長)、村川社長、ジャパン・レジリエンスアワード2015金谷年展審査委員(東京工業大学特任教授)

オープンクリーンシステム「KOACH」シリーズの受賞が続いています。

今回の受賞により、オープンクリーンシステム「KOACH」の独創性、革新性、デザイン性、省エネルギー性、そしてレジリエンス性が、クリーン市場においてさらに広く周知されていくと予想されます。

これまでの受賞歴は以下の通りです。

受賞年	受賞名	評価
平成22年	第53回 日刊工業新聞十大新製品賞 本賞	モノづくり産業の発展や日本の国際競争力強化に役立つ製品
平成26年	第44回 機械工業デザイン賞 最優秀賞(経済産業大臣賞)	エポックメイキングな技術開発として、潜在的な社会需要を掘り起こす可能性を秘めている製品
平成27年	第35回 優秀省エネルギー機器表彰 日本機械工業連合会会長賞	既存クリーンルームと比較すると約1/3の消費電力。スリープモード時は約1/10という省エネルギー性が高い製品

※ 「ジャパン・レジリエンス・アワード(強靱化大賞)」の詳細(レジリエンスジャパン推進協議会Webサイト)は[こちら](#)

※ 「ものづくり部門最優秀レジリエンス賞」を受賞した「フロアコーチEzp」のページは[こちら](#)